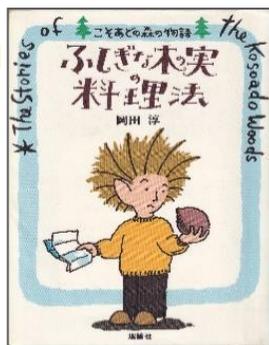


『ふしぎな木の実の料理法』

岡田 淳 作 理論社

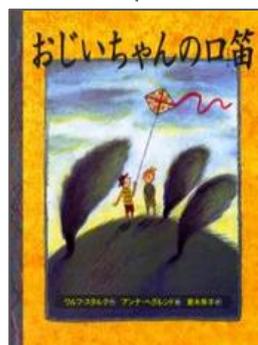
こそあど森に住むスキッパーに小包がとどきました。でも、雪にぬれてしまったせいで、手紙の一部が読めません。とどいた木の実をどうしたらよいのでしょうか？



91 オ

3

秋田市立図書館



94 ス

『おじいちゃんの口笛』

カル・スタルク 作 アンナ・ハグルト 絵
菱木 晃子 訳 ほるぷ出版

「おじいちゃんを手にいれられるところなら知ってる。」ある日、孫になったベツラとおじいちゃんになったニルスさん。その出会いから別れまでが、心にしみます。



91 サ

『ルドルフとイッパイアッテナ』

齊藤 洋 作
杉浦 範茂 絵 講談社

子ネコのルドルフは、ある日、まよいねこになってしまいます。こまっていると、読み書きができる大きなトラねこに出会って…。ねこたちの友情物語。

おすすめ

ぶっく
りすと

中学年向け①

『長くつ下のピッピ』

アストリッド・リンドグレン 作
イングリッド・ヴァン・ニマン 絵
菱木 晃子 訳 岩波書店

「ごたごたそう」にやってきたピッピは、馬や牛をかつげるほどの力持ち。個性的なピッピと、となりの家のトミーとアンニカの、楽しい毎日のものがたり。



94 リ

『シャーロットのおくりもの』

E.B. ホワイト 作 ガース・ウィリアムズ 絵
さくま ゆみこ 訳 あすなろ書房

クモのシャーロットは、ある日仲良しの小ブタがハムにされることを知ってしまいます。大好きな友だちの命を救う方法をいっしょうけんめい考えて…。



93 ホ

4



91 カ

『魔女の宅急便』

角野 栄子 作
林 明子 画 福音館書店

魔女は13才でひとり立ちするのが決まりです。キキが黒ねこのジジといっしょに海辺の町のパン屋のひと部屋を借りて「宅急便屋」を始めるおはなしです。

2023年12月作成

『クマのプーさん』

A. A. ミルン 作
石井 桃子 訳 岩波書店

100エーカーの森へようこそ！プーさんにイーヨー、カンガにルー……。おなじみの仲間たちの楽しい毎日とぼう険の世界を楽しみましょう。



93 ミ

3

秋田市立図書館



93 キ

『グレッグのダメ日記』

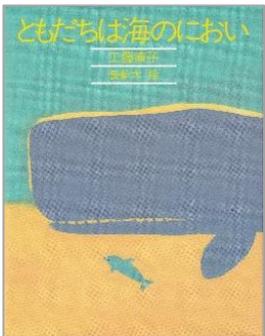
ジェフ・キニー 作
中井 はるの 訳 ポプラ社

ボクが金持ちの有名な人になって、どんな子どもだったかなんてくだらないしつ間をされたときのために、家族や友達との毎日を記録したんだ。読んでもいいよ。

『ともだちは海のおい』

工藤 直子 作
長 新太 絵 理論社

ともだちの、いるかとくじらの、ある日ある時。ふたりのなんでもない毎日がお話と詩でのんびりと語られます。読めばきっと、ともだちに会いに行きたくなります。



91 ク

おすすめ

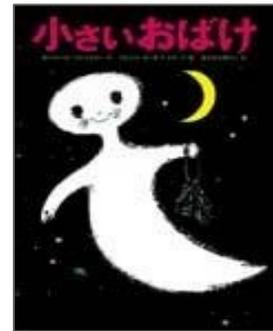
ぶっく
りすと

中学年向け②

『小さいおばけ』

トフリート・プロイスラー 作 フランツ・ヨーゼフ・トリップ 絵
はたさわゆうこ 訳 徳間書店

真っ白で小さなおばけが、古いおしろひにひっそりと住んでいました。ある日、お昼に目が覚めたので外に出てみると、体が真っ黒になってしまったのです！



94 プ

『霧のおここのふしぎな町』

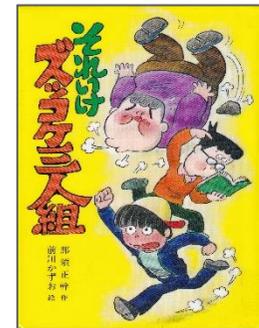
柏葉 幸子 作
杉田 比呂美 絵 講談社

お父さんのすすめで、夏休みをきりの谷ですごすことになったりナ。町へ続く道をさがして歩き回っていると、とつ然目の前に外国の町なみがあらわれたのです。



91 カ

4



91 ナ

『それいけズッコケ三人組』

那須 正幹 作
前川 かずお 絵 ポプラ社

ハチベエ、ハカセ、モーちゃんのお仲よし男子三人組がくり広げるドタバタな物語。大事件も起こっちゃう！？シリーズ全50作。全部読めるかな？